

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 1班：山本・大川 2班：井谷・西・矢古宇

2. 山城／ルート 雪彦山：三峰南東壁_友人登路～不行岳北壁_温故知新

3. 交通手段 車2台

4. 行動記録：2022年4月23日

8：00 雪彦山大曲展望台 → 8：20 入山 →9：00 友人登路取付き→

11：00 三峰頂上（小休止）→11：30 懸垂を行い三峰下降路から不行岳北

No2 チムニーへ→15：00 不行岳頂上→15：30 大天井岳頂上→16：30 下山開始

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

・特に問題なし

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

・特になし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

・取付き等問題なく行動できた。

6. その他、ルートに関する情報・感想など

【山本】

地蔵岳の三峰南東壁_友人登路～不行岳北壁_温故知新を錬成として公募を行い、無事完了できました。当日は、2つつなげての長いルートでの体力保持及び技術的にも友人登路の1Pの11.bはパスしています。逆層チックな感じで緊張感があり、2つつなげていくことはとても達成感もあり、近場でのマルチピッチクライミングの好ルートだと思います。以前に温故知新に行った際に薫風登路へ間違いましたが、今回も草付きルート行こうとせず、危うく登るところ途中で気が付き、脆弱な記憶力でした。

【西さん】

友人登路から温故知新をつないで登るルート。

友人登路の1ピッチ目は11b。Oさんの「アブミを持っていきます」発言に1ピッチ目は、左の草つきを登るんじゃないのか！？と思ったけど、とりあえず私もアブミを持っていくことにした。結局、1ピッチ目は11bを登らなかったのがアブミは使わなかった。

2人パーティーのOさん、Yさんが先行し、私たち3人パーティーはそれに続く形で登ったので少し安心感があった。私は3級、4級のピッチを登り、10a、10bのピッチはIさんに登ってもらおうと思っていたけど、なかなか思い通りには行かなかった。Iさんに「登れや！！」と言われ、またペツルに励まされ、登ることに。。。。。

友人登路の10bは、途中まではわりと調子良く登れたが、後半なんとかチョンボ棒を使ってランニングをとったが、次の1手が怖くて登れず、Iさんにチェンジしてもらった。温故知新も10aの2ピッチを登ったが、下部は緊張した。上部は快適に登れた。新緑の森と山並みを眺めながらのクライミングは楽しかった。そして、雪彦山頂上からの下山道は、ヒカゲツツジが満開で目を楽しませてくれた。今回は、2ルートをつなぎ達成感のあるクライミングとなった。もう少しクライミングを頑張ってみようかな！！と思った。企画して下さったYさんに感謝です。



すべて完登後の大天井岳頂上にて

2022年5月11日

報告者氏名 山本 周作